

レディヤンだより



レディヤンかすがい

親子ひろば

参加無料

申込不要

お子さんと一緒にレディヤンかすがいに出かけてみませんか。



悩んでいること、困っていることを

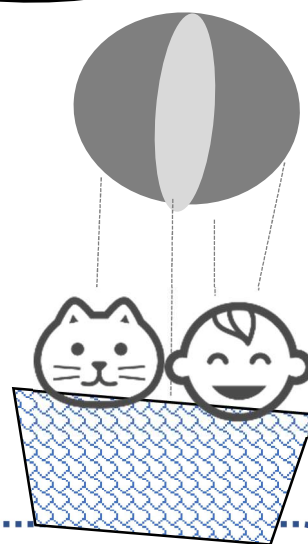
スタッフに話してみませんか？

育児以外の悩みでも大丈夫ですよ。

場所：幼児室(2階)

対象：未就学児までのお子様と保護者の方

内容：パネルシアター、絵本の読み聞かせ、体操、工作など



★令和7年度の予定★

5月15日(木) 6月19日(木) 7月17日(木) 9月18日(木)

10月16日(木) 11月20日(木) 12月18日(木) 1月15日(木)

2月19日(木)

時間：10:00～11:00 (9:30から遊べます！)

レディヤン講座開催のご案内

★ 簿記3級をめざして

日 時 令和7年7月12日から令和7年10月11日まで
 ※開催期間内の毎週土曜日（8月16日、9月6日を除く12回）
 10:00～11:30
 講 師 税理士法人鈴木合同会計事務所 鈴木 直樹
 対 象 市内在住、在勤または在学の方
 定 員 30人（抽選） 受講料 3,000円 教材費 946円
 ※広報春日井 6月号に掲載



★ 夏休み子ども書道教室

日 時 令和7年7月23日（水） 10:00～11:30
 講 師 野田 晴義
 対 象 市内在住の小学校3年生～6年生
 定 員 15人（抽選）
 受講料 無料 教材費 100円
 ※広報春日井 6月号に掲載



★ 親子ダンボール工作教室～ダンボールハウスを作ろう～

日 時 令和7年7月25日（金） 10:00～11:30
 講 師 村田 祐一郎
 対 象 市内在住の小学生とその保護者
 定 員 20組40人（抽選）
 受講料 無料 教材費 500円
 ※広報春日井 6月号に掲載



【申込方法】 市ホームページの申込フォーム、または往復はがき（1人1枚、親子講座は1組（2人）1枚）に講座名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、親子講座は、保護者氏名（ふりがな）も書いて、申込期間内に、〒486-0844 鳥居松町2-247 レディヤンかすがい へ お申し込みください。



ひとりで悩まず相談してください

種 類	曜 日	時 間
女性の悩み相談(電話・面接) 85-7871 ※面接相談は予約制	火曜日～金曜日	13:00～16:30

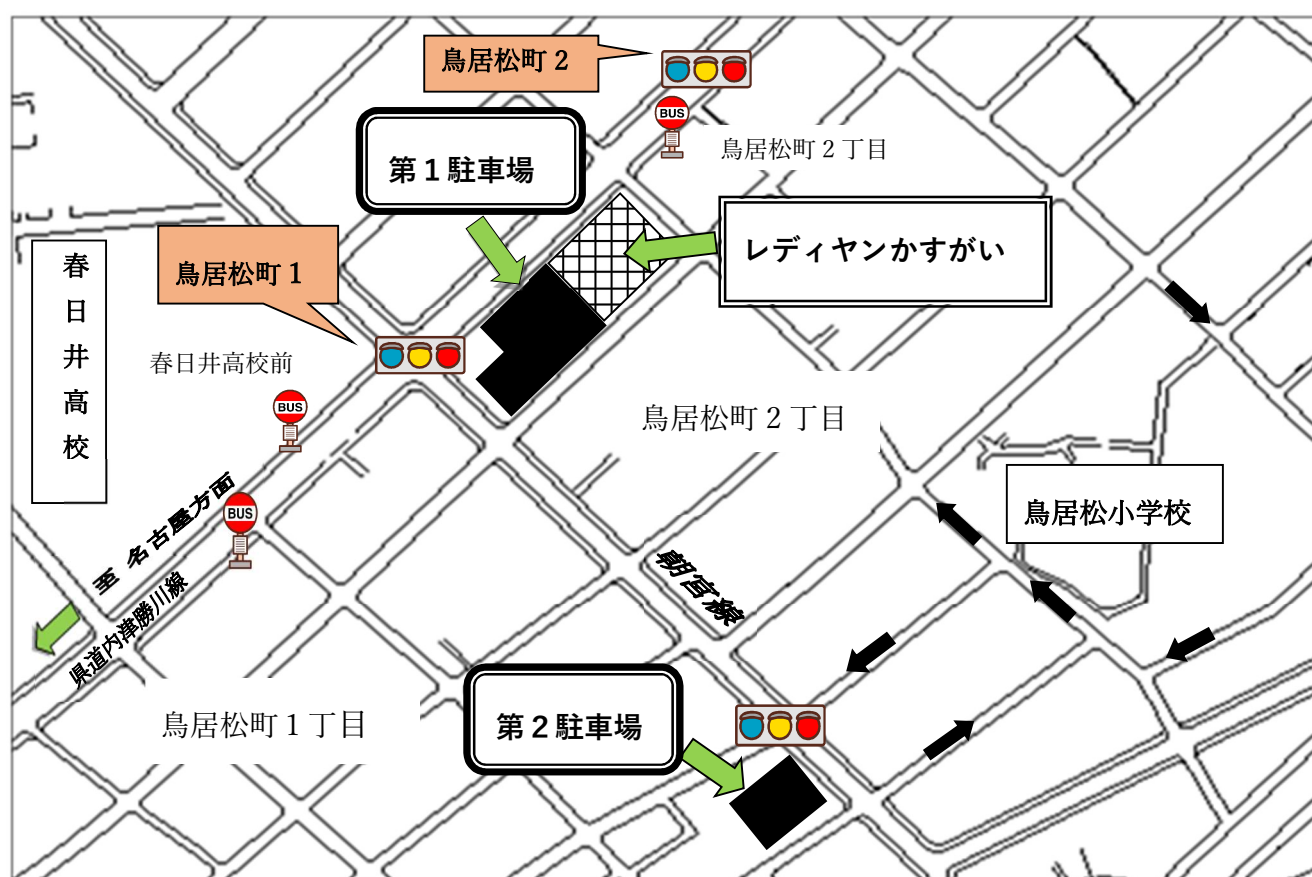
節電に御協力ください

レディヤンかすがいでは、毎年5月から気温に応じて冷房を入れていますが、限りあるエネルギーを有効に活用するため、冷房時の室温は28度を目安にしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

駐車場利用についてのお願い

レディヤンかすがいの駐車場は、第1・第2駐車場を合わせ120台あまりの収容が可能ですが、来館者が多い場合、満車になることがあります。施設の利用に際しては、車の乗り合わせや公共交通機関、自転車等でお越しくださるようご協力をお願いします。

また、施設周囲への路上駐車は大変危険であり、交通の妨げとなりますので、絶対におやめください。みなさんのご理解とご協力をお願いします。



図書コーナー「おすすめ」の本



◇ねずくんとパパのおるすばん【著者】とねさとえ/Gakken



ママは今日はお友達とお出かけです。ねずくんとパパはふたりっきりで初めてのお留守番です。ママはねずくとパパのふたりだけのはじめてのお留守番がとても心配でした。そして、ママが心配していた通り、ママそっくりにやろうとしていたパパは失敗ばかりです。ねずくんとパパのはじめてのお留守番の出だしはギクシャク、大変なことに……。読んでみると「そうそうわが家も同じ」と共感してしまいます。それと同時に「パパ頑張れ」とパパを応援していました。それからパパはパパなりのアイデアを考えました。それがねずくんとパパの大冒険です。大冒険をしながら、パパはねずくんのハートをつかんでいきます。お話が進むにつれ、ねずくんの「パパと一緒に楽しいな」

という気持ちがどんどん大きくなっていきました。お話の最後にはねずくんとパパのとてもいい表情とそれを優しく嬉しそうに見つめるママの姿を見ることができます。日本人として初めて国際イラストレーション賞を受賞した著者の美しい絵で綴る、パパにもママにも子どもたちにも、そして世界中の親子に読んでほしいハートフルストーリーです。

◇ことばが変われば社会が変わる【著者】中村桃子/ちくまプリマー新書



ほっこり笑って、楽しく学ぶ。著者の中村桃子さんが社会言語学の面白さを読者に伝える第2弾です。例えば「セクハラ」ということばがあります。「セクハラ」ということばは、現在、テレビや新聞に登場しない日はありません。しかし、1980年代まで「セクハラ」ということばは日本にはありませんでした。その「セクハラ」ということばが広く使われるようになった結果、私たちは今セクハラが目に見えるようになったのではないのでしょうか。そのことは、ことばに社会の見方を変化させる力があることを教えてくれています。社会の見方が変われば社会は変化する。新しいことばが社会を変化させているのです。本書はこうした「ことばが変わったから社会が変わる」という現象に注目し、笑えるエピソードや具体例をたくさん盛り込んで、読者にもわかりやすく、読みやすい本になっています。

春日井市青少年女性センター
「レディヤンかすがい」

春日井市民生活部多様性社会推進課
＜所在地＞〒486-0844
春日井市鳥居松町2丁目247番地
電話 0568-85-4188 FAX 0568-85-7890
ホームページ <https://www.city.kasugai.lg.jp/>
E-mail tayosei@city.kasugai.lg.jp